

令和6年7月29日（月）

長崎労働局職業安定部

職業安定課長 松尾 伸二

地方職業指導官 平松 美保

電話 095-801-0040

令和7年3月新規高等学校卒業予定者に対する求人は 前年同期と同水準（令和6年6月末現在）

長崎労働局（局長 倉永 圭介）では、令和7年3月の新規高等学校卒業予定者に対する求人について、6月末現在の受理状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1. 高校生の求人受理状況 [図1]

6月末までに県内のハローワークに提出された求人数は4,109人分で、前年の4,166人と同水準となった。

要因の一つとして、強い人手不足感に伴う採用意欲の高まりが継続していることによるものと考えられる。

2. 産業別求人受理状況 [図2]

「製造業」（8.8%増）などの業種で増加。「生活関連サービス、娯楽業」（30.9%減）、「学術研究、専門・技術サービス業」（11.7%減）などの業種で減少。

3. 職種別求人受理状況 [図3]

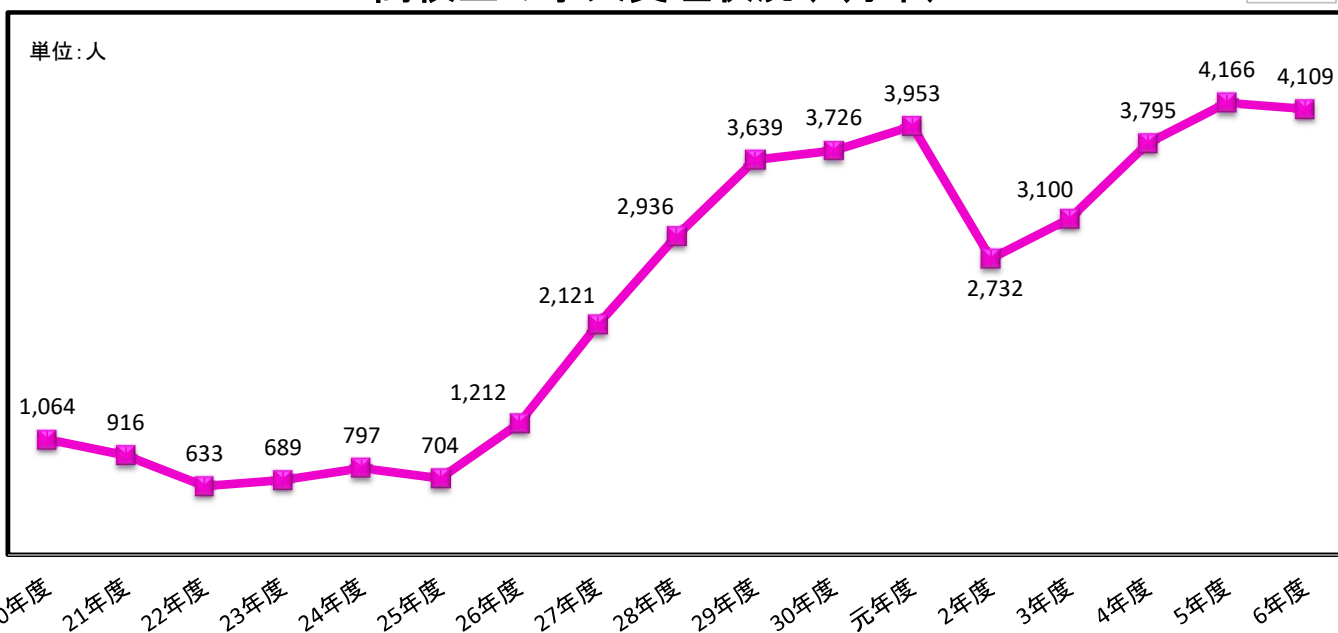
「技能工、採掘、製造、建築」（5.6%増）などの職種で増加。「サービス」（13.0%減）などの職種で減少。

（参考）

・令和6年3月高等学校卒業者の就職率は98.6%と、10年連続で98%以上。就職者のうち県内の占める割合（県内就職率）は55.6%で4年連続で55%以上。

高校生の求人受理状況(6月末)

図1

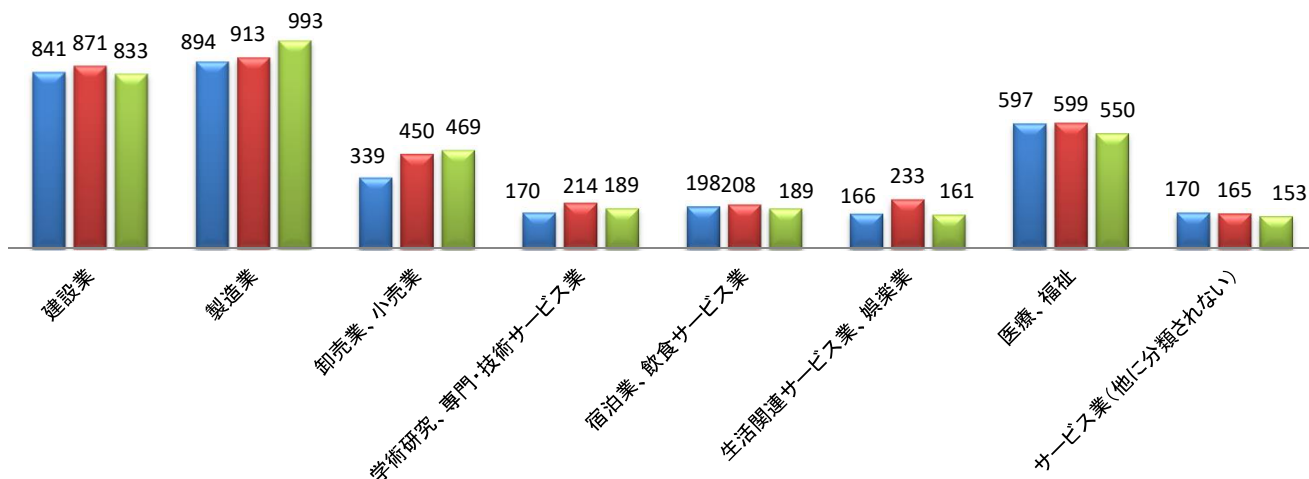


産業別求人受理状況(6月末)

図2

単位:人

■ 令和4年6月末現在 ■ 令和5年6月末現在 ■ 令和6年6月末現在

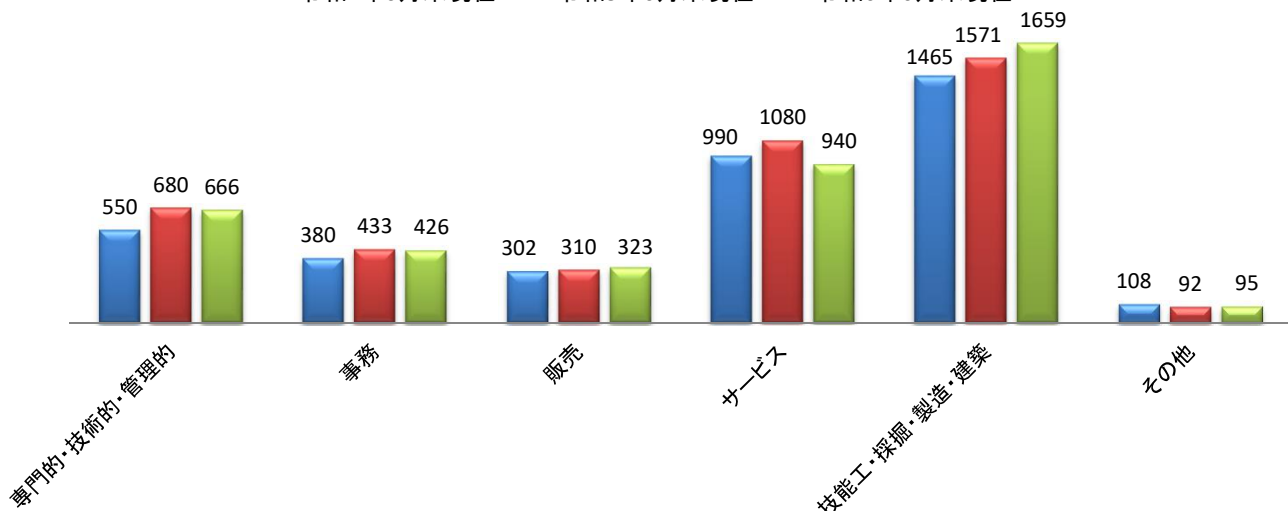


職種別求人受理状況(6月末)

図3

単位:人

■ 令和4年6月末現在 ■ 令和5年6月末現在 ■ 令和6年6月末現在



※令和5・6年度は「日本標準職業分類」に基づく区分